

科目名	生活産業基礎	単位数	2	必修選択	選択
教科書	生活産業基礎(実教出版)				
副教材	なし				

教科・科目の内容

衣食住・保育、家庭看護や介護などのヒューマンサービスにかかわる生活産業に関する専門的な学習への動機付けや、卒業後の進路に向けての意識を深める科目です。

生活産業が、人々の生活を支え豊かにしていることを認識し、生活産業や関連する職業に必要な知識と技術を習得し、職業人として活用しようとする意欲と態度を育てます。

日常生活や将来とのつながり

自分の生活だけでなく、衣服やファッション、栄養や調理、住生活やインテリア、保育や介護などに関する生活産業の職業人として必要なことを学び、進学後、就職後の生活に活かします。

この授業の学習方法(予習と授業の関わり)

生活産業がどのように人々の生活にかかわっているのか、どう発展していくのか、どのような職業があるのか、ということに普段から興味を持ちましょう。また、学んだことと自分自身の生活と社会とのつながりを考え、実践し、新しい課題を見つけていきましょう。

到達目標

衣食住、保育、家庭看護や介護などのヒューマンサービスにかかわる生活産業が、私たちの多様なニーズにこたえて商品やサービスの提供を行うことによって、人々の生活を支え豊かにしていることを認識し、生活産業や関連する職業に必要な知識と技術を進んで習得し、職業人として活用しようとする意欲と態度を育てます。

評価方法

①知識・理解(定期テスト)

衣食住、ヒューマンサービスなどに関する生活産業や関連する職業について、スペシャリストとして必要な知識を身につけている。

②関心・意欲・態度(ワークシート・振り返りシート・課題・発表)

衣食住、ヒューマンサービスなどに関する生活産業や関連する職業について、関心を持ち、スペシャリストとして必要な知識と技術を進んで習得しようとする意欲と態度を身につけている。

③思考・判断・表現(ワークシート・振り返りシート・課題・定期試験)

衣食住、ヒューマンサービスなどに関する生活産業や関連する職業について、スペシャリストに求められる課題を見だし、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し、創意工夫し表現する能力を身につけている。

④技能(実習作品)

衣食住、ヒューマンサービスなどに関する生活産業や関連する職業に関わる技術を身につけている。

指導学年	科目名	単位数	教科書名(出版社)	副教材名
3年	生活産業基礎	2	生活産業基礎(実教出版)	なし

学期	学習内容	主な学習活動(指導内容)と評価のポイント	評価の観点			
			関	思	技	知
一学期	第3章 食生活関連分野の産業と職業	<ul style="list-style-type: none"> 生活の変化と生活産業について関心を持っている。 食生活関連産業の職業と資格を理解している。 現代の食生活とその課題についての知識を身に付けている。 食生活関連産業の職業に就くために必要な基礎的な技術を身に付けている。 <p>食分野で活躍する方の講話</p>	○	○		○
	※課題提出		○	○	○	
	※期末試験	<ul style="list-style-type: none"> 給食や外食産業、中食産業、食品流通業など、食生活に関する産業の意義と役割を理解している。 				○
二学期	第4章 衣生活関連分野の産業と職業	<ul style="list-style-type: none"> 衣生活の変化と生活産業のかかわりについて関心を持っている。 衣生活関連産業の職業と資格を理解している。 衣生活関連産業の職業につくために基礎的な知識と技術を習得している。 <p>衣分野で活躍する方の講話</p>	○	○		○
	※課題提出		○	○	○	
	第5章 住生活関連分野の産業と職業	<ul style="list-style-type: none"> 住生活の変化と生活産業のかかわりについて関心を持っている。 住生活関連産業の職業と資格を理解している。 建設設計や住宅販売、インテリアやリフォームなど、住生活に関する産業の意義と役割を理解している。 	○	○		○
三学期	第6章 ヒューマンサービス関連分野の 産業と職業	<ul style="list-style-type: none"> 社会の変化とヒューマンサービスのかかわりについて関心を持っている。 ヒューマンサービスにかかわる職業と資格を理解している。 ヒューマンサービスにかかわる職業につくために基礎的な知識と技術を習得している。 児童福祉サービス、高齢者福祉サービス、家事代行サービスなどのヒューマンサービスに関する産業の意義と役割について、理解している。 <p>ヒューマンサービス分野で活躍する方の講話</p>	○	○	○	○
※学年末試験				○		○

備考	コロナウイルスの感染状況により実習時期や講話が変更になることがあります。
----	--------------------------------------